

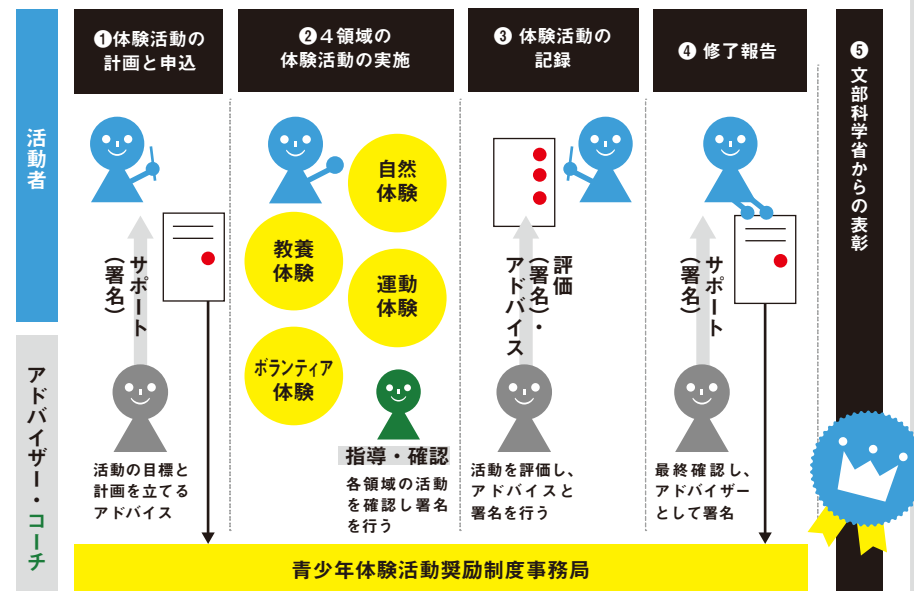
どんな活動をするの？

青少年が自ら計画を立て、アドバイザーと相談しながら、継続的に体験活動を行う制度です。

活動のポイント

- ①自分で目標と計画を立て、自主的に活動すること
- ②**アドバイザー**（＝活動をサポート、アドバイスする大人）に相談しながら活動を行うこと
※申請時の提出物、活動中の記録にはアドバイザーのサインが必須です
- ③各領域の活動は**コーチ**（＝活動を確認・指導する大人）に確認してもらいながら行うこと
- ④「**運動体験**」「**ボランティア体験**」「**教養体験**」の領域は、継続的に活動すること
- ⑤活動を記録しながら実施すること

活動の流れ



活動者

- ・体験活動の実施 14歳～25歳の青少年
- ・体験活動を計画、実施、記録
- ・文部科学省からの表彰

アドバイザー

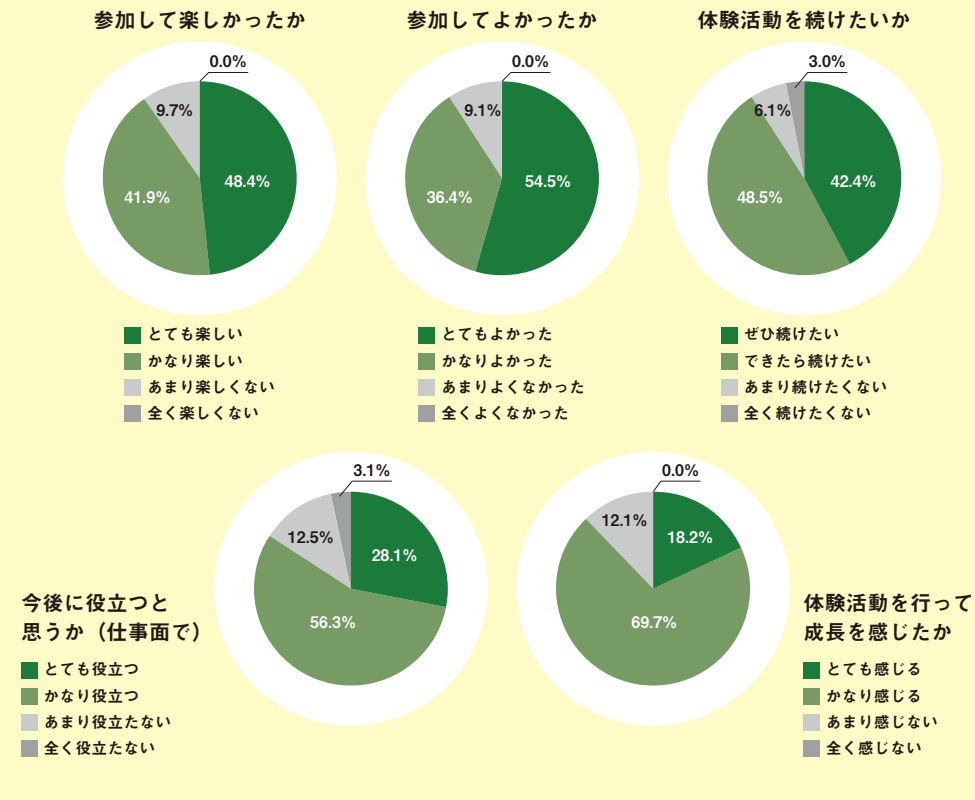
- ・活動を総合的にサポートする大人
- ・活動の計画、実施を評価し、アドバイス
- ・活動内容を確認、記録への署名

コーチ

- ・各領域の活動を指導する大人
- ・各領域の活動記録へ活動確認の署名



H25年度の参加者アンケート



問い合わせ

青少年体験活動奨励制度事務局
〒184-8501 東京都小金井市貫井北町 4-1-1 一般社団法人教育支援人材認証協会内 (東京学芸大学内)
TEL: 042-329-7605 MAIL: info@jactes.or.jp URL: www.jactes.or.jp
Facebook: www.facebook.com/jactes



体験活動をかたちに残そう！

青少年体験活動奨励制度は、「自然体験」「運動体験」「ボランティア体験」「教養体験」の4つの分野の体験活動にチャレンジすると、実績に応じて文部科学省から表彰される制度です



平成26年度 文部科学省委託事業「体験活動推進プロジェクト」
青少年体験活動奨励制度
JAPAN YOUTH AWARD



青少年体験活動奨励制度とは

★ 体験活動のススメ

多くの人と関わりあいながら多様な体験を積み重ねることは、主に次のような力を養う効果があります。

- 主体的に取り組む力：「主体性」「責任感」「ポジティブ能力」「チャレンジ精神」
- 他者と協働して取り組む力：「協働力」「協調性」「コミュニケーション能力」「自然や他者への認識力」
- 柔軟に取り組む力：「変化への対応力」「課題探求・解決力」「レジリエンス（復元力）」「創造性」

これらは、他とつながり、調和をもって、心豊かに生きていく上で重要な能力であり、今社会で求められています。

★ 青少年体験活動奨励制度ってどんな制度？

青少年の体験活動を後押しするための制度です。

青少年の体験活動を後押しするために文部科学省の委託事業として平成 25 年度から始まった制度です。14 歳から 25 歳の青少年を対象に、「自然体験」「運動体験」「ボランティア体験」「教養体験」という 4 領域の体験活動について、総合的に一定期間継続することで、その達成を記念する修了証が文部科学省から授与されます。

14 歳から 25 歳の
青少年が対象

4 領域の体験活動を
総合的に実施

活動の実績を
文部科学省が表彰

※海外留学や海外での就職への活用も視野に入れ、国際的な体験活動の評価制度である英国エディンバラ公国際アワードを同時に取得することが可能です。

★ 制度に参加する魅力

新たな第一歩を
踏み出すきっかけと
新しい自分との
出会い

多様な体験活動への
冒険とチャレンジが
生み出す
心身の大きな成長

様々な体験活動によって
培われる「豊かな人間性」
「総合的な人間力」の体得と、
その力を生かした
社会での活躍と
高い評価を得る可能性

多くの魅力的な自然と
人との出会い、及び
「つながる力」の熟達や
同世代及び世代を超えた
ネットワーク形成による
多くの飛躍チャンスの到来

豊かな体験がもたらす
「ポジティブ能力」
ならびに
「幸福度」向上による
創造的な人生の
創出と充実

記憶と記録の両方に残る
体験活動の実績形成と
文部科学省からの表彰を
社会に向けた自己 PR へ
活用

4 領域の体験活動

自然体験



概要

普段の生活とは異なる自然豊かな場所で、宿泊を伴って自然と楽しく触れ合ったり、自然を探索したりすることを目的とする活動

必要時間

1泊2日以上（1日6時間以上の活動）

※事前の企画や準備、練習をきちんと行う必要があります

活動例

野外活動、自然・環境学習活動、
農業・漁業体験など

- ・屋久島トレッキング
- ・富士登山
- ・洞窟探検と実測調査
- ・スノーシューによる雪山探索
- ・里山再生キャンプ
- ・無人島探検
- ・動植物や昆虫の探索、調査
- ・地質や水質など自然環境の探索、調査
- ・徒歩や自転車、カヌー等での日本列島横断
- ・歴史的な土地探索 など

運動体験



概要

スポーツやトレーニングなど、心肺的・肉体的負荷があり、健康促進、運動機能向上を目的とする活動

必要時間

1週間に1時間以上の頻度で3ヶ月～6ヶ月間継続

活動例

スポーツ、武道、
フィットネストレーニング、ダンスなど

- ・ジャンプシュートの確率向上を目指したバスケットボール
- ・マラソン大会完走を目指したランニング
- ・代謝UPを目指したウェイトトレーニング
- ・有酸素運動での脂肪燃焼を目指したウォーキング
- ・バタフライ習得を目指した水泳
- ・外岩挑戦を目指したクライミング
- ・コンテストへの参加を目指したダンス など

教養体験



概要

知識や技能を高める活動や、教養や趣味を深める活動など、自己研鑽を目的とする活動

必要時間

1週間に1時間以上の頻度で3ヶ月～6ヶ月間継続

活動例

資格取得、検定受験、音楽活動、日本文化の会得、技術向上など

- ・茶道の基礎的な所作を身につける
- ・TOEIC800点を目指した英語学習
- ・保育士資格取得へのチャレンジ
- ・速読技術を高めるための読書
- ・ガーデニングの知識習得と実践
- ・ピアノの演奏練習で3曲マスターを目指す
- ・スポーツの審判技術の向上、上級資格の取得 など

ボランティア体験



概要

他者への奉仕やサポートを目的とする活動

必要時間

1週間に1時間以上の頻度で3ヶ月～6ヶ月間継続

活動例

教育支援、地域支援、高齢者支援、
子育て支援など

- ・小学校での児童の学習支援
- ・地域の清掃活動
- ・庭園や花壇の手入れ
- ・チャリティ活動
- ・地域の防犯パトロール
- ・病院やケアセンターでの支援活動
- ・スポーツチームのコーチ
- ・スポーツの運営や審判ボランティア
- ・イベントの運営、企画ボランティア
- ・地域の子どものおそび支援 など

【青少年体験活動奨励制度に取り組んでみて】（H25年度 高校生・17歳）

この制度を通して、今までの生活の中では見過ごしていた意外なところに、自分に合っている事や、好きな事、興味を持てる事を発見できたのでなりたい自分がイメージできました。また、教養体験に関しては、自分の進学先や将来のことを考え直すきっかけになったし、やりたい事が明確になりました。青少年体験活動奨励制度に参加できて、良かったと感じています。学業や習い事と両立して、この体験活動を継続できたのは、両親やアドバイザーの支えがあったこそだと思いました。きっと私一人ではなければいけなかったら、自分の弱さに負けて途中で挫折していました。そういった面に関して、自分の成長すべき点を見つけた事ができたので良い経験になりました。この経験を活かして、今後さらに自分の将来に向けての知識などを深めていきます。



【青少年体験活動奨励制度に取り組んでみて】（H25年度 大学生・19歳）

今回青少年体験活動奨励制度に参加することで、新しい世界が広がりはら行動をする自信に繋がりました。漢字検定やウォーキングは以前から取り組みたいと考えていたのですが、踏みとどまっていけななかな始められませんでした。しかしこのような機会をいただき、背中を押してもらうことができました。またボランティア活動を沢山行うことで、多くの方と触れ合うことにより相手の目線に立つことや様々な考えを学びました。自然体験については、普段の生活ではなかなか体験できないことをすることができました。自然の中での活動は感性が育つとも感じました。多くの方に参加して欲しいと思っております。その上で、学校や活動の受け入れ先の方等多くの大人の補助が重要だと思います。そして多くの経験をすることで、視野を広げ、新たな可能性や未来が開けると実感しました。私自身、保育士になる上での糧になりました。このような機会をくださりありがとうございました。



【アドバイザーとして活動してみて】（H25年度 東京地区・大学教職員）

学生自ら達成目標を設定し、体験していく過程で、月を重ねるごとに目標がより具体的になっていく様が印象に残っている。与えられた課題をこなすのではなく、自ら設定していく今回の取組みは、動機付けがなされていることで、体験が確実に身になっていくように感じた。

特にボランティア活動では、普段の生活では出逢わない方々と触れ合うことで、新たな体験と様々な価値観に出逢うことができたようである。ボランティア活動当日に至るまでの様々なコーディネートや外部との連絡等を通じて、臨機応変に対応することや責任を持って務めることを体験した価値は学生にとって大きい。



※運動、教養、ボランティアの3領域中2領域は3ヶ月間、1領域は6ヶ月間以上の活動が必要になります。